

BA

Ambitious.



港区立港南中学校

第1学年 学年通信 No.19

平成30年 7月20日(金)

港南中生になり、はじめての夏休み

入学してから3か月がたち、明日から夏休みです。思い返せば、この3か月色々なことがありましたね。入学式から始まり、運動会、野辺山移動教室と行事を乗り越えると共に一回り大きくなっていったように感じます。

この夏休み、どう過ごしましょう。田舎のおじいちゃん、おばあちゃんの家に行く人、旅行する人、部活動で連日たくさんの練習や試合の予定が入っている人もいることでしょう。日々の生活ではできない体験をたくさんしてください。ただ、中学生だということを忘れないように。とても多くの宿題が各教科から出されている夏休みです。小学生のような気持ちでぼんやりと夏を迎えていたら取り残されてしまいますよ。教育相談で話を思い出し、夏休みの計画をしっかりと立てて過ごしてください。この夏の課題としっかりと向かい合うことで一段と成長した姿で9月を迎えることを期待しています。

9月1日(土)の持ち物

通知表、EVERYDAY、上履き

9月1日(土)の提出物

国語(読書感想文・サマーワーク・「社会を明るくする運動」作文・薬物乱用防止標語)

数学(レベルアップ)

英語(サマーワーク)

EVERYDAY(夏休みの記録)

お釜でクッキング!

弁論

職場訪問

防災標語

野辺山移動教室の作文

移動教室

中学生になって初めての移動教室。

一日目は川俣川を歩いた。歩いていると東京では見たことのない虫や、葉のようなちょうちょうがいてとても驚いた。歩いた後にソフトクリームを食べた。とても味が濃くておいしかった。また食べたい。

二日目は茶臼山と縞枯山の登山をした。歩いているときに雨が降ってきてとても危なかった。でも一つ目の山頂までいくと晴れていてとてもきれいだった。そしてもう一つの山頂まで歩いているときにまた雨が降ってきた。下っているところだったから、一緒にいた友達とアドバイスをするなど助け合ってきた。

三日目はプロジェクトアドベンチャーをした。でも全然クリアできなくて、ただ体が痛くなるだけであまり楽しくなかった。午後、みんなで話し合い、シーソーでみんなでアイデアを出して簡単にクリアできた。最後にワイヤーのようなものを渡った。これはみんなで協力しないとできないものだった。みんなで助け合いアドバイスをしたりしてクリアできた。これで移動教室の目的の一つである「お互いのかかわりを深め 思いやりの心を育てよう。」これを僕は達成できたと思う。

最後の四日目は酪農体験をした。東京では感じられない匂いだったり、めったにできない体験もやらせてもらいとても楽しかった。その日の昼ごはんは釜飯を食べた。とてもおいしくてすぐ食べた。

僕はこの移動教室で協力すること、助け合うこと、そして親や先生、帝産ロッヂの方に感謝することを意識することができた。このことを次の行事などで生かしていきたいと思う。

奇跡の24秒

移動教室の3日目は、プロジェクトアドベンチャーだった。私が一番楽しみにしていたもので、一番「絆」が深まった日でもあった。行ったのは、自己紹介ゲーム、ジャンケン、フラフープリレー、ジャイアントシーソー、ターザンロープ、パイプリレーの計6つである。すべて協力が不可欠なものだ。

中でも、フラフープリレーは他のものに比べて協力が大事だったと思う。私たちの最初のタイムは47秒だった。私たちのリーダー「こばしり」は、40秒をきるという課題を与えてくれた。その後は36秒、32秒、28秒まで縮んだ。順番を組みかえたり、頭から入ろうとアイデアを出したりして出した結果だ。これらは午前中のことである。

昼食をはさみ、午後にもフラフープリレーを行った。課題は28秒をきること。男女で分けて手をつなぐのにためらいが無いようにした。出た結果は34秒。伸びてしまった。もう一度やっても34秒は変わらなかった。もとの順番に戻り、もう一度チャレンジした。31秒。少しは縮んだにしても、まだまだである。手をあげて次の人にかけてあげるようにという案が出たのでやってみると、自分の方に戻ってきてしまうところがあり、34秒に戻ってしまった。つまり部分を重点的に練習をしたり、何回やっても上手くいかないところは、他の人と変えたりして、強化した。できている人がコツを教えたりして、力を貸していた。この後出た記録が24秒！この時の達成感を味わうことは、もう後ほぼないだろう。今まで、男女で心から力を合わせることなどなかっただろう。すべて上面だけ。しかし、これは本当の心からの協力だ。身体能力の高低は関係ない。これからは上面だけでない本物の協力をすることを目指したい。